

第1回菊川水系黒沢川流域水害対策協議会 議事要旨

日 時：令和7年11月7日（金）10:00～11:00

場 所：菊川市役所 東館3F会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事

(1) 菊川水系黒沢川流域水害対策協議会の規約について

事務局より規約について説明し、了承された（R7.11.7 施行）。

末次委員が座長に指名され、了承された。

(2) 特定都市河川の指定について

事務局より特定都市河川の指定について説明した。

各委員からいただいた意見は以下のとおり。

- ・ 「被害対象を軽減させるための対策」について、情報伝達や避難場所、避難方法の住民への周知に関する記載がないが、これらの事項は重要なことだと考えている。この点についてどのように考えているか。
⇒（事務局）上記については、「被害の軽減、早期復旧・復興のための対策」に含まれている内容もある。意見を踏まえて、資料の修正を検討する。
- ・ 避難情報の発信については空振りを恐れず、避難所を早めに開設するなどしている。一方で、空振りが過度になると避難行動につながりにくいため、バランスが難しいことが課題である。菊川流域は昔から、内水被害等が多く発生する地域のため、住民の方は経験的に避難行動の判断をされているところもあるが、昨今はこれまでに経験のないような洪水も発生している。市としても、SNSや広報無線に加えて、テレビのdボタンを活用するなど、さまざまな媒体で発信できるように取り組んでいる。
- ・ 今後、他の支川も特定都市河川に指定された場合、支川ごとに協議会が立ち上げられるのか。協議会設置の考え方を教えてほしい。
⇒（事務局）特定都市河川浸水被害対策法に基づいて協議会を立ち上げている。他河川で指定した場合は、個別に協議会が設置されることとなる。
⇒私の前任地秋田県の雄物川流域では、令和5年7月の大雨で同一水系の複数支川が氾濫したため、雄物川下流域をまとめた本川の協議会が開催された。このような事例もあるため、協議会設置の考え方を確認させていただいた。
⇒（事務局）特定都市河川流域の考え方により、協議会の対象が異なると考える。菊川水系では、黒沢川流域のみが特定都市河川に指定されたため、黒沢川流域を対象に協議会を設置した。

(3) 流域水害対策計画の策定について

事務局より流域水害対策計画の策定について説明した。

各委員からいただいた意見は以下のとおり。

- ・ 黒沢川流域より南側で田んぼダムの実証実験を行っており、黒沢川流域にも展開する予定である。黒沢川流域で考えられる対策として、農林事業と連携した田んぼダムを追加頂きたい。
- ・ 黒沢川流域で考えられる対策はあらゆる関係者で参画するとしているが、本協議会とは別に新たな組織や体制を構成するのか確認したい。
⇒（事務局）関係者とは、新たな組織を構成するのではなく、本協議会に出席している関係者を想定している。
- ・ 黒沢川流域の治水対策として校庭貯留の対策を進めていただいているのはありがたいが、住民としては、校庭利用に制限が伴う可能性もある。学校関係者や利用者と協議しながら、治水と利用の安全面を両立できるように考えていただきたい。
⇒（事務局）校庭貯留は、学校側と協議の上実施した状況である。今後の対策も実施の際には、関係者と調整していきたい。
⇒校庭貯留は、水はけが悪いという話もあるので、学校側とも協議し、利用面で不便がないようにしているので、安心していただきたい。
⇒校庭貯留等の効果は、定量的に見える化して頂き、市民にも伝わりやすいような説明をしてほしい。
⇒（事務局）今後、流域水害対策計画の策定を予定している。策定の際はパブリックコメントを予定しているため、住民意見を反映していく予定である。
- ・ 県内には校庭を利用した雨水貯留浸透施設の実績がたくさんあるため、利用面や維持管理面などの情報を共有していきたい。
治水効果を示すことは重要であると考え、静岡県としても、国土交通省と連携して実施していきたい。
- ・ 治水対策効果の見える化については、出水速報を発信しているが、広く周知されていないところもある。黒沢川の対策効果の示し方は今後検討していく。
- ・ 気候変動の影響について、気温が2℃上昇した場合、降雨量は約1.1倍、流量は約1.2倍になると想定されている。流域水害対策計画での計画対象降雨はどのように想定しているか。
⇒（事務局）現在、菊川水系河川整備基本方針の変更手続き中であり、変更基本方針では気候変動を考慮する予定である。流域水害対策計画での目標降雨は、河川整備基本方針と必ずしも一致させる必要はないため、今後協議会の場で議論させていただきたいと考えている。
- ・ 棚草川遊水地付近は、掘削して貯留容量を増やしていく検討されるとよい。また、水田が浸水しやすい区域は、貯留機能保全区域に指定していただくように検討を進めてほしい。

(4) 今後のスケジュールについて

事務局より今後のスケジュールについて説明し、了承された。

4. 閉会